

私の事件の記事を起訴後、初めて読んでガク然とした。それは、記事の内容の半分はデマ(ウソ)だからだ。私が供述(論)していない事が多数、本人供述として記事になっている。警察がここまで悪意のあるデマをマスコミに流すとは想像していなかった。その中でも一番許せなかつた事は、次の通りである。

私の供述によると、千口が保健所で虐殺されたのは、父親が保健所に処分を依頼した為と書いてあるが、これは全くのデマである。

千口は妹が散歩中に犬捕り(野太狩り)に捕られたのだ! それで俺と親父は直に保健所へ千口を迎えに行きた。保健所には女の事務員がいてにこやか
な顔で“柳井で捕まえた犬は岩国へ連れて行くからここにはいない。犬は週間は殺さない。今日は金曜日なので、明曜日に岩国へ迎えに行くように”と言った。それで、

親父が夕方、明曜日に岩国へ迎えに行きたが、千口は既に虐殺されていたのだ!
千口は首車輪をしてしまったぞ!!! しかも、狂犬病の予防注射をした証のプレートなどを首車輪に付けていたのに! なぜ、犬捕りは千口を捕まえた! なぜ、保健所は予防注射をした千口を殺した! 絶対に許さない!!!

俺は、厚生省(厚労省)の官僚どもを死んでも絶対に許さん!!!
死して屍が朽ち果てようとも絶対に許さん!!!

最後に、千口は茶色い犬ではない! 真っ白い犬だ!!!

2009年11月25日

小泉 毅